第4章

第４章　障害者計画の施策体系

１　施策体系

＜基本理念＞　＜施策区分＞　＜施策＞

障がいの有無にかかわらず、市民一人ひとりが互いに支え合い、いきいきと輝いて暮らせるまちづくり

全ての人が共生できる地域社会の実現

ライフステージに沿った夢や希望の実現

1 保健・医療の充実
～健やかで活力ある生活を送るために～
- 1－1 健康的な生活習慣づくり
- 1－2 保健・医療・福祉の連携

2 療育・保育・教育等における切れ目ない支援体制の充実
～健やかに成長・発達するために～
- 2－1 **子どもの成長過程に応じた支援体制の強化**
- 2－2 早期発見・早期療育システムの充実
- 2－3 就学前の子どもの支援の充実
- 2－4 就学期の子どもの支援の充実

3 地域生活支援の充実
～住み慣れた地域で人とのつながりを大切にして暮らせるために～
- 3－1 **相談支援体制の充実**
- 3－2 **地域生活支援サービスの基盤整備**
- 3－3 **精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築**
- 3－4 社会参加・いきがいづくりの促進
- 3－5 権利擁護の推進

4 多様な雇用と就労の促進
～自己の能力を最大限に発揮し，自立した生活をめざすために～
- 4－1 **適性に応じた就労と職場定着への支援**
- 4－2 障がい者雇用に関する企業等への理解の促進

5 啓発の充実
～ともに理解し，互いに支え合うために～
- 5－1 地域共生社会の理解促進
- 5－2 障がいへの正しい理解と偏見・差別の解消

6 生活・社会環境の充実と安心安全のしくみづくり
～誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるために～
- 6－1 住居，交通，まちづくり，情報に関するバリアフリーの推進
- 6－2 災害時の支援体制の構築

2　重点施策の概要

●は指標・目標値

＜施策区分＞　＜施策＞　＜主な取組＞

2 療育・保育・教育等における切れ目ない支援体制の充実

～健やかに成長・発達するために～

2-1

子どもの成長過程に応じた支援体制の強化

- 関係機関の連携（切れ目のない支援）
- 保護者や家族の支援
- サポートファイルの効果的な活用

3 地域生活支援の充実

～住み慣れた地域で人とのつながりを大切にして暮らせるために～

3-1

相談支援体制の充実

- 基幹相談支援センター/障害者相談センター/指定相談支援事業所
- 自立支援協議会/相談支援検討会
- 精神保健福祉相談

●相談支援事業所事務連絡会年間開催回数：6回
●相談支援検討会年間開催回数：12回
●相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導・助言件数：400件
●高知市内の主任相談支援専門員数：8名
●相談支援事業者の質向上に関する研修会の年間開催回数/参加者数（延べ人数）：3回/40名
●多機関連携を推進するための意見交換会の年間開催回数/参加者数（延べ人数）：3回/90名

3-2

地域生活支援サービスの基盤整備

- 介護給付/訓練等給付/障害児通所給付/地域生活支援事業
- 自立支援協議会
- 社会福祉施設等施設整備補助金
- 事業者への実地指導

●自立支援協議会の年間開催回数：4回
●日中サービス支援型共同生活援助の事業所数：6か所以上
●WAMNET，Licoネットなどの運用：実施

3-3

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

- 保健・医療・福祉等での協議を通した仕組みの充実
- ピアサポーターと協働した地域移行・地域定着支援の促進
- 精神障害者アウトリーチ支援事業
- 心のサポーター養成研修

●協議の場の年間開催回数：7回
●地域移行支援個別給付数（精神のみ）（令和5～7年度）：60件
●精神障害者アウトリーチ支援事業の新規利用者数（令和6～8年度）：90件
●心のサポーター認定者数：600人

4 多様な雇用と就労の促進

～自己の能力を最大限に発揮し，自立した生活を目指すために～

4-1

適性に応じた就労と職場定着への支援

- 訓練等給付
- 自立支援協議会/就労検討会
- 農福連携研究会

●就労検討会の開催回数：12回
●就労支援事業所対象の研修会の年間開催回数／参加者数（延べ人数）：3回／120名
●農福連携事例累積数（農福連携研究会把握数）：70例